

科目名		作業療法管理学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間 (2単位)	配当学年・時期	作業療法士科3年		必修・選択	必修

〔授業の目的・ねらい〕

日本のリハビリテーションにおける医療システム、医保険制度等を理解し、作業療法サービスの提供や保険請求に関する基礎的な知識を学ぶ。

〔授業全体の内容の概要〕

グループワーク等を通して、リハビリテーションや作業療法に関する医療システム、診療報酬業務、医療倫理等を理解する。

〔講師の実務経験〕

〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕

医療機関での臨床実習における作業療法（士）の業務を行う際に、厳守すべき事項を確認し実行することができる。

回数	講義内容
1	作業療法管理学とは
2	BLS①
3	BLS②
4	転倒のリスク管理①
5	転倒のリスク管理②
6	臨床でのリスク管理①
7	臨床でのリスク管理②
8	臨床でのリスク管理③
9	臨床でのリスク管理④
10	臨床でのリスク管理⑤
11	作業療法マネジメント①
12	作業療法マネジメント②
13	作業療法マネジメント③
14	グループ発表
15	グループ発表

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
配布プリント		

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする